

募集人員200人・参加費5,000円
全国の社協職員ならどなたでもご参加いただけます！

予告

第16回

全国社協職員をつどいinひょうご

今回のつどいは6年ぶりの兵庫開催。

兵庫県内の社協ワーカーで組織した実行委員会にて準備をすすめています。

今回開催するにあたって、私たちが大切にしたい思いがあります。みなさんと共有し、わかちあいたい。それが私たちの願いです。

港町神戸で、あなたにお会いできるのを心から楽しみにしています。

第16回全国社協職員をつどい実行委員会 実行委員長 東 佑樹

1. やっぱり社協にこだわりたい！

いろいろなあっても、やっぱり社協が好きです。熱い想い、遠慮なくぶちまけたい。社協のこれからを真剣に考えませんか。

2. 社協らしくありたい！

社協ワーカーってすごいと思う。社協ワーカーであるという醍醐味を思う存分感じたい。みなさんで改めて感じてみませんか。

3. 社協のきずなを感じたい！

私たち社協ワーカーは全国各地にいます。戦う現場は人それぞれ。でも私たちはひとりじゃない。このつどいでつながりませんか。

日程：2012（平成24）年2/18（土）・19（日）

会場：神戸市勤労会館（兵庫県神戸市中央区雲井通5丁目1-2）

会場アクセス：JR三ノ宮、阪急三宮、阪神三宮 各駅から東へ徒歩5分

主催：関西社協コミュニティワーカー協会・第16回全国社協職員をつどい実行委員会

後援：社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会（予定）

<主なプログラム内容>

（だいたいこんな予定です）

▼2月18日（土）▼ 午後から開催

- 全体会①
- 分科会①（5つを予定。キーワードのみ）
①住民像 ②地域福祉人材 ③情報戦略
④福祉サービス ⑤事務局組織

▼2月19日（日）▼ 朝から15時ごろを予定

- 分科会②（1日目に続き、テーマを深めます）
- 全体会②（各分科会も共有し、総括します）
- 閉会

注）全国社協職員をつどいは、社協職員がつどいにより交流を深めるとともに、専門性を高めることを目的に、社協ワーカーによって構成する自主組織「関西社協コミュニティワーカー協会」と実行委員組織が主催し、開催するものです。

社協らしさとは??

社協らしさって何だ？
それを体現する職員の専門性って？目の前の仕事だけしていればいいのに、つい考えてしまう社協職員の性（さが）って何？

協働してる??

協働してこそ初めてつながれる。それはわかってるつもりでも、新たな、多様な主体が入るための度量が社協にあるだろうか？目標を共有し、ネットワーク化につなげる仕掛けは？

こんなことを意識して議論をしています

地域福祉の原点って??

ひとりの問題をみんなの問題として受けとめられる地域づくりは地域福祉の原点のひとつ。フォーマルサービスによる「個別支援」だけでなく、地域の関係者とともに、私（みんな）の問題へと関心を広げ、対応していくような「地域支援」が大切じゃないだろうか？

協議体だけど、協議してる??

社協は協議体。でも社協内で協議してるだろうか。自分の問題意識を組織の問題意識に変えるのって難しい。みんなどうしてるの？

ワーカーだって生活者だよね??

私たちは専門職である前に、ひとりの「生活者」。日々、生活者として生活課題に向き合っているだろうか？

★開催要綱は完成次第ご案内いたします。ご希望の方は下記にご記入のうえ、FAX 078-242-4153もしくはE-MAILにてご返信ください。開催要綱は記入されたアドレスにメールにて送付します。お近くの社協職員への転送大歓迎！！

お名前		都道府県		所属社協名	
ご住所	〒	メールアドレス			
		TEL・FAX			

お問い合わせは、y-fukumoto@hyogo-wel.or.jpまで 第16回全国社協職員をつどい実行委員会事務局（兵庫県社協内）